



1 磯の生物観察(磯ビンゴ)

青森県立種差少年自然の家

○活動の概要○

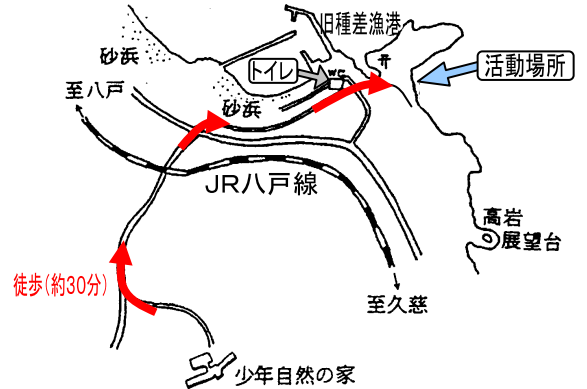
岩場で磯にすむ生物を探して観察します。見つけた生物を使ってビンゴを楽しむこともできます。

1 ねらい

磯にすむ生物の様子にふれ、生き物の不思議と自然の大切さを知ること、生命を尊重する心を育みます。

2 場所・人数・期間・時間

- ① 場所 種差漁港奥の磯
- 人数 200人以内 (1グループ6～8人程度)
- ② 期間 4月～10月
- ③ 時間 2～3時間 (徒歩で片道30分程度)



3 職員の支援について

物品貸出し時に職員がつきます。活動支援に入ることはありません。

4 準備物

区分	準備物	備考
団体	・トイレトパーパー ・緊急車両 ※必要に応じて熱中症対策	・トイレにトイレトパーパーはありません
個人	・ぬれてもよい運動靴 ・タオル、軍手、帽子 ※必要に応じて雨具 (雨合羽等)	・長靴、サンダルは危険です。
自然の家	☆無線機と救助ロープ ・ハンドマイク、説明用資料 ・磯ビンゴセット (バケツ1、ざる1、虫かご1、バット1、ビンゴ用シート1)	☆必ず持っていきます。 ・24セットまで

5 引率者の役割分担

係名	役割
代表責任者	・全体の掌握、指揮、連絡にあたる。 ・緊急時や戻るときに無線機を使って、自然の家まで連絡をする。
安全管理係	・これ以上行くと危険だと思われる場所に、救助ロープを持って立つ。
救護係	・緊急時の救護、搬送にあたる。

6 活動の流れ

- ① 物品の借用・移動
- ② 活動説明（代表責任者）
- ③ 生物の採取・分類
- ④ 生物を海へ返す
- ⑤ まとめ・移動
- ⑥ 自然の家で物品を洗って返却









7 その他

- ・ 潮汐表で磯の状態を確認してください。干潮の時が活動に適しています。
- ・ ウォークラリーと合わせて実施することもできます。
- ・ 説明用資料で、海の生物について学習することもできます。

《資料》 磯ビンゴ

- ① 採取した生物を分類するときに使う。
- ② 磯ビンゴ用シートをバットにしく。
- ③ ビンゴゲーム形式で楽しみ、磯の生物に親しむ。

磯ビンゴ用シート（例）

カニ（メス）  腹の横幅が広い	海藻 	ヤドカリ 
ヒトデ 	二枚貝 	魚かアメフラシ 
ウニ 	カニ（オス）  腹の横幅がせまい	巻貝 